

至誠館大学  
令和 6(2024)年度 一般選抜「英語」試験(前期日程試験)・解答例

問題 1	問 1	①	問 2	②	問 3	③	
	問 4	前の席の乗客の場所が、下座です。					
	問 5	②	問 6	①			
	問 7		エレベーター	タクシー	列車		
		a 上座	①	①	②		
b 下座		③	④	③			
問題 2	1	2	3	4	5		
	②	③	②	④	①		
問題 3	1	2	3	4	5		
	③	④	②	④	④		
問題 4	A 群	1	2	3	4	5	
	B 群	エ	ウ	オ	イ	ア	
問題 5	1	2	3	4	5		
	④	③	①	①	③		

## 出題の意図

問題1 英文の読解力と文法力を問う問題です。

「しきたり」は日本独特の文化です。英文は、日本のしきたりを海外の人にも理解できるように説明された英文から出題しています。ビジネスの分野だけでなく、日常生活においても上座や下座の考え方は根付いています。1文の英文の長さは、少し長めです。しかし、使用されている単語は高校2年生レベルの語彙が使われています。また、同じような文章構造の連続で、パターンが読み取れると読みやすくなるレベルで書かれています。

問題2 慣用表現や文法力を問う問題です。

使われている単語は比較的やさしい語彙ですが、しっかりと理解していなければいけない基本的な構文や用法を取り上げています。

問題3

対話文に対するきちんとした受け答えができるかどうかを、また、それぞれの語の使い方についての基本的な知識を問う問題です。

問題4

**when** とそれと関連した **whenever** の基本的な方法の理解を問う問題です。**when** には、接続詞、関係副詞、疑問詞の用法があり、それらを正しく理解しているかを問う問題です。

問題5 条件英作文です。

日本文を参考にして、正しく英文が書けるかどうかを問う問題です。

以上